



令和元年5月28日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
障害福祉課	施設整備係	藤田・島末 ・櫻田	内線 2617 直通 058-272-8314 FAX 058-278-2643

「岐阜県福祉友愛アリーナ」のオープン ～竣工式及び内覧会を開催～

県では、障がい者の社会参加の促進、障がい者スポーツの推進等を図ることができるよう、障がい者用の体育館を整備し、令和元年6月1日(土)にオープンします。

オープンに先立ち、5月30日(木)に下記のとおり竣工式及び内覧会を開催します。

記

1 竣工式の概要

- (1) 日時：(竣工式) 令和元年5月30日(木) 10:30～11:30
(来賓等内覧会) 同日 11:30～12:00
- (2) 場所：福祉友愛アリーナ内(岐阜市則武1816-1)
- (3) 内容：①オープニング 障がい者スポーツ団体によるデモンストレーション
・ゴールボール(岐阜県ゴールボール協会)
・車いすバスケットボール(岐阜選抜)
※参加選手は別紙1
②主催者あいさつ(岐阜県知事 古田肇)
③来賓祝辞
④県強化指定選手の登壇・コメント ※参加選手は別紙1
⑤テープカット
⑥ミナモ体操(岐阜希望が丘特別支援学校の児童生徒のみなさん)
⑦来賓等内覧会(岐阜希望が丘特別支援学校体育館を含む)
- (4) 出席者：岐阜県選出国會議員、県議會議長及び県議會議員
障がい者団体代表者、障がい者競技団体等代表者
地元関係者など約150名
- (5) 備考：「岐阜希望が丘特別支援学校体育館」との複合施設のため、2施設を併せた竣工式。

2 一般向け内覧会

- (1) 日時：令和元年5月30日(木) 13:00～15:00
- (2) 場所：福祉友愛アリーナ、岐阜希望が丘特別支援学校体育館内
- (3) 申込み：不要。どなたでも自由にご覧いただけます。

3 施設の概要

所在地	岐阜市則武1816-1（ぎふ清流福祉エリア内）
敷地面積	約 31,000 m ² の一部（福祉友愛アリーナ、岐阜希望が丘特別支援学校及び希望が丘こども医療福祉センターを含む全体敷地）
延床面積	2,891.87 m ² （全体 4,737.68 m ² ）
構造	鉄筋コンクリート造 2階建 ※平面図は別紙2 （1階の一部は、岐阜希望が丘特別支援学校体育館として整備）
総事業費	約 12.5億円
主な施設設備	<p>【1階】サウンドテーブルテニス室（約40m²）、更衣室、シャワールーム（男・女・家族）等</p> <p>【2階】フロア（約1,131m²）、屋外テラス</p> <p style="margin-left: 20px;">〔バスケット・バレーボールコート 公式1面（練習2面）〕</p> <p style="margin-left: 20px;">〔バドミントンコート 公式3面〕</p> <p style="margin-left: 20px;">〔ボッチャコート 公式2面〕</p> <p style="margin-left: 20px;">〔シッティングバレー 公式2面 等〕</p> <p>【その他】冷暖房完備、各種障がい者スポーツ用品等使用可能</p>
利用者	障がい者優先（健常者も利用可）
開館時間	<p>【開館時間】午前 9時 ～ 午後 9時（5月～9月）</p> <p style="margin-left: 20px;">午前10時 ～ 午後 9時（10月～4月）</p> <p>【休館日】毎週火曜日、祝日の翌日、年末年始</p>
利用料金	<p>○サウンドテーブルテニス室 350円/時間</p> <p>○フロア 全面1,000円/時間、半面500円/時間</p> <p>※障がい者、障がい者団体 無料</p>
申込み連絡先	<p>岐阜県福祉友愛アリーナ</p> <p>TEL. 058-233-7500 FAX. 058-233-7506</p> <p>E-MAIL yuai-arena@gpsa.jp</p>
主な取組及び事業	<p>○障がい種別や利用者の目的に応じた様々なスポーツ教室を開催</p> <p>○地域住民との交流イベントを開催</p> <p>○県内5圏域の方に利用していただくため「圏域の日」を設け、特に遠方からの利用を促すため、圏域ごとに無料のシャトルバスを運行</p> <p>○遠方の施設入所者等に利用していただくよう、団体バスを利用した際にバス運行費用を助成する「誘客費助成事業」を実施</p>

（施設外観）



4 施設の特徴

■ 競技大会会場や練習会場として利用可能

施設は、国内公式競技会場として利用可能であるとともに、パラリンピックや全国障がい者スポーツ大会等の屋内競技種目をはじめとした多様な障がい者スポーツやレクリエーションに対応（観覧席なし）。

〔 バスケットボール（車いすバスケット・車いすツインバスケット含む）、バレーボール、シッティングバレーボール、ゴールボール、ボッチャ、バドミントン、卓球、サウンドテーブルテニス、フライングディスク、電動車椅子サッカー、ダンス 等 〕

■ 障がい者スポーツの中核拠点として機能

施設は、隣接する福祉友愛プールと共に、障がい者の社会参加の促進と、障がい者スポーツの推進や競技水準の向上を図る障がい者スポーツの中核拠点。

■ 障がい等に配慮した設備

[肢体不自由者への配慮]

- ・ 館内は、全面バリアフリー化し、手すりや多目的トイレを設置
- ・ 2階フロアへの移動用に大型エレベーターを2基設置
- ・ 玄関付近に屋根付きの身体障がい者用駐車場（10台）、1階屋外への避難用スロープを設置

[視覚障がい者への配慮]

- ・ 玄関、エレベーター及び各更衣室前等に音声案内装置を設置
- ・ 館内各所に点字・触知案内板を設置

[聴覚障がい者への配慮]

- ・ 館内各所に非常時を知らせる赤色回転灯を設置
- ・ 館内各所に文字表示ができる電光掲示板やテレビモニターを設置

[その他]

- ・ 異性介護（例えば、母親が男児と・父親が女児と）等で利用できる家族更衣室を3室設置